



大会は68人の参加により賑わいました。村民の皆さんに混じって、杉岡村長もプレーを楽しみました。

## グラウンド・ゴルフ スポーツ交流会 元気な笑顔が集まりました

7月15日、いいたてスポーツ公園の屋内運動場で、『第13回村民グラウンド・ゴルフスポーツ交流会兼第21回飯館村老人クラブ連合会グラウンド・ゴルフ大会』が開催されました。結果は以下の通りです。  
【男子の部】優勝・高橋則雄さん(二枚橋・須萱)、準優勝・菅野益夫さん(関根・松塚)、第3位・高野孝一さん(前田・八和木)  
【女子の部】優勝・高木ミヨ子さん(大倉)、準優勝・佐藤キミヨさん(前田)、第3位・高橋ヤス子さん(二枚橋・須萱)  
【ホールインワン賞】41人

## 福島県立医科大学 いちばん館でレクリエーション実習

6月28日と7月5日に、いちばん館にて、福島県立医科大学保健科学部作業療法学科のレクリエーション実習が行われました。同大学が村内で実施している実習の一環で、1年生の「基礎作業学実習I」の授業として実施されました。学生の皆さんが企画した今回のレクリエーションは、「ボウリングゲーム」と「狙って飛ばせ風船ゲーム」。両日、学生約20人と村民約20人が参加し、飯館村社会福祉協議会も協力しました。参加した皆さんは、レクリエーションはもとより、学生との交流を心から楽しんでいる様子でした。



写真は7月5日の「狙って飛ばせ風船ゲーム」。無理のない範囲で全身を使ってゲームを楽しみます。



大きな装置の実験にドキドキしたり、参加型の実験に挑戦したり。子ども達の目がキラキラと輝きました。

## 楽しみながら科学を学ぶ はるお姉さんのサイエンスショー

全国で活躍するサイエンス・エンターテイナー、京乃はるさんによるサイエンスショーが、7月20日、交流センター「ふれ愛館」で開かれました。  
夏休み初日とあって、会場には村内の家族連れなど40人余りが集まり、一瞬で水の色が変わる実験に驚いたり、空気砲の輪を追いかけてたりして、楽しみながら科学の知識を学んでいました。  
ショーの最後には、京乃さんへの質問コーナーもあり、「身近な材料でも色を変える実験はできますか」など、たくさんの質問が出ていました。

## 飯館みらい発電所 蕨平地区の現地で竣工式

6月30日、蕨平地区に整備された『飯館みらい発電所』の竣工式が現地で執り行われました。  
この発電所は、森林の再生と未来志向型農業体系の構築等を目的とした木質バイオマス発電施設です。式では、同発電所の田中丈夫所長が、発電の仕組みや施設の概要を説明しました。  
また、杉岡村長が祝辞を述べ、「本事業の伸展によって、本村のみならず浜通り被災地域の森林整備の促進や雇用創出など、福島全体の復興に寄与してほしい」と期待を語りました。



関係者によるテープカット。同発電所は、発電事業を通して、里山の再生、林業の振興に貢献していきます。



花卉のハウスで住民の皆さんと懇談し、贈られた花束を手に笑顔を見せる伊藤大臣(後列左から3人目)。

## 伊藤信太郎環境大臣 長泥地区を視察

7月25日、伊藤信太郎環境大臣が長泥地区を訪れ、長泥コミュニティーセンターや地域の花弁を育てるビニールハウスの視察をしました。  
花弁のビニールハウスでは、長泥行政区長の高橋正弘さんを始め、地域の方々が花卉栽培や農業の現状を説明しました。  
また、国が進める環境再生事業への理解醸成や、脱炭素の村づくりに向けた支援、帰還困難区域の再生・発展のための支援などについて、杉岡村長が要望を行いました。

## 文化財保護審議会 先進地の視察研修を実施

7月4日、村文化財保護審議会(多田仁彦委員長／宮内)が、宮城県石巻市で『民具調査・活用先進地視察研修』を実施しました。文化財の管理や収蔵方法などの具体例を学び、村として今後の保存活用に活かすため企画されたものです。東日本大震災で津波被害を受け、現在は校舎全体を被災資料等収蔵施設として利活用している旧石巻市立湊第二小学校や、石巻市博物館の収蔵庫などを見学しました。研修には民具アドバイザーや社会教育委員らも参加し、「素晴らしい。見に来られてよかった」と話していました。



専門的な知識で分かりやすい説明をしてくださった石巻市博物館の学芸員の方々(右)。